

平成 18 年 7 月 14 日  
教 育 局

## 「新定時制高等学校基本構想」

これからの高校教育では、次代を担う社会人として必要とされる基本的な内容を生徒に確実に身に付けさせることが重要であり、生徒一人ひとりに対して自分の興味・関心や進路などに基づく主体的な学習を促し、それぞれの個性を最大限に伸ばすため、選択幅の広い教育を推進していくことが大切です。

そこで、仙台市教育委員会では、多様な生徒の個性を生かしながら、そのニーズに対応できる教育システムによって、生徒が主体的に学び、社会や環境の変化に柔軟に対応できる豊かな教養を身に付けられるような教育活動を推進するために、新定時制高等学校を設置します。

新定時制高等学校の概要については、下記のとおりです。

### 記

#### I 新定時制高等学校設置における理念・構想

定時制高等学校は、働きながら学ぶ青少年に対する後期中等教育機関としての役割から、多様な生徒の教育機関としての役割へと、その様相を大きく変化させてきています。

このような中であって、生徒の個性や生活環境等とそれに伴う学習ニーズに対応し、生徒一人ひとりの個性や能力をさらに伸ばさせるとともに、新しい社会に適応する人間力を持った生徒の育成を支援するプログラムが求められています。

このような観点から、生徒の個性、学習目的、学習歴、生活スタイルなどの異なるそれぞれの生徒が、自らの責任において、自ら立てた学習計画に従い、主体的に学ぶことができる教育環境を提供する機関として、新しいタイプの定時制高等学校を設置します。

また、学校復帰を目指す青少年の受入れ支援策として、科目履修生を受け入れます。

#### II 新定時制高等学校の基本構想

1. 課 程 完全選択型単位制定時制課程
2. 設置形態 昼夜間二部制普通科
3. 開校年度 平成 21 年度（平成 20 年度設置）
4. 設置場所 仙台函南萩陵高等学校校地（仙台市宮城野区五輪 1 - 4 - 10）
5. 設置方法 平成 20 年度 新定時制高等学校設置  
平成 21 年度 仙台函南萩陵高等学校募集停止  
新定時制高等学校開校  
平成 23 年度 仙台函南萩陵高等学校廃止（年度末）
6. 学校規模 総定員 480 名（昼間部 360 名，夜間部 120 名）
7. 各年度募集定員 昼間部（男女 90 名）夜間部（男女 30 名）
8. 学 期 2 学期制
9. 修業年限 4 年（3 年及び 3 年半での卒業を可能とします。）

## 10. 通学区域 宮城県全域

### III 教育構想

#### 1. 教育目標

- (1) 自ら求めて学び, 自ら考え, 自ら行動できる人間の育成
- (2) 豊かな教養と知識を身に付けた人間の育成
- (3) 社会に貢献できる人間の育成
- (4) 規範意識を身に付けた人間の育成

#### 2. 教育方針

- (1) 個々の興味・関心や目標設定に沿う学習機会を提供する。
- (2) 他者の個性を理解し個々の能力の伸長とその発揮に向けた学習システムを提供する。
- (3) 社会を見据えた進路意識の発達にかかわる教育活動を提供する。
- (4) 生徒個人を社会人として扱う教育を実践する。

#### 3. 提供する教育システム

- (1) 根幹にかかわる教育システム
  - (ア) 単位制
  - (イ) 昼夜間二部制
  - (ウ) 学期ごとの単位認定の実施
  - (エ) 学期ごとの入学・卒業, 転・編入学制度の提供
- (2) 多様なニーズに対応するための教育システム
  - (ア) 豊富な選択講座の設置
  - (イ) 2単位授業の展開
  - (ウ) 少人数授業, TT授業の実施
  - (エ) 能力や目的別に対応した講座の設置
  - (オ) 科目履修生制度の導入
- (3) 生徒の生活習慣に対応した教育システム
  - (ア) 完全自由選択制度の導入
  - (イ) 個別担当教師(チューター)制
  - (ウ) カウンセリング機能の充実
- (4) 教育活動を支えるための関連施設等  
フレキシブルな時間割を提供する教育システムに応じた情報システムを整備します。  
生徒の実態に対応した教育環境の保障に向けて十分配慮するとともに, 社会人などの科目履修生への利用が促進できる施設とします。
- (5) 教育課程の編成  
新しいタイプの新定時制高等学校の教育課程を編成します。